

これがなくちゃ落ち着かない 私が愛用するMONO



シャッターを押すと、1秒後には画面上に撮影したものを確認でき、”ちょっと露出が甘く、暗いなー、よし、もう1枚!”

私が愛着を持っているのはデジタル一眼レフカメラです。本年4月から広報担当となり、それがきっかけで購入しました。決して高額なものではありませんが、それでもいろいろな仕様があり、マニュアル撮影をしようと思えば一定の知識が必要になってきます。

デジタルカメラが出現して以降、撮影は何枚も撮影をしたり、何度でもやり直せるものになりました。おかげで、私のパソコンには1,000枚超の写真データが収まっています。



カメラ店にフィルムをわたし、現像されたものをみれば、“ブレている!”と嘆いたのはだいぶ前の話になりました。写真のできあがりを楽しみに待つことがなくなったのは、少し寂しくも感じますが、カメラ初心者の私はたくさん撮影して、勉強なくてはなりません。

これから市民病院の最新のニュースやお伝えしたいことなど写真交えて、わかりやすく伝えていこうと思います。

季節ごとにたくさんの花が咲きます

当院で働く職員に、愛用する文具や日用品について語ってもらいます。
第1回は新任広報担当の山口が担当します。



当院4階の屋上庭園

診療科名が 変更になりました

令和3年4月より下記のとおり診療科名を変更しました。

旧：内分泌・代謝内科



新：糖尿病・内分泌内科

糖尿病・内分泌内科として、今後も病院の基本理念である「市民のために心ある医療を」のとおり、診療に臨みます。

平素より市立吹田市民病院だよりをご愛読いただきありがとうございます。
ご意見がございましたら市立吹田市民病院までご連絡ください。



選定療養費が 変わりました

令和3年4月1日より、下記のとおり選定療養費の改定及び再診時選定療養費を新たに設定しました。

- 他の医療機関からの紹介状を持たずに初診で受診される患者さま
健康保険での初診料とは別に初診時選定療養費として5,500円(税込)をご負担していただきます。
- 当院から他の医療機関への紹介状を交付したにもかかわらず、当院を受診された患者さま
健康保険での再診料とは別に再診時選定療養費として2,750円(税込)をご負担していただきます。

●編集・発行 市立吹田市民病院 広報委員会

吹田市民病院 だより No.78

〒564-8567 吹田市岸部新町5番7号
TEL (06) 6387-3311
FAX (06) 6380-5825
ホームページ
<https://www.suitamhp.osaka.jp>
メールアドレス
shomu@mhp.suita.osaka.jp



地域医療支援病院として さらなる地域連携推進を



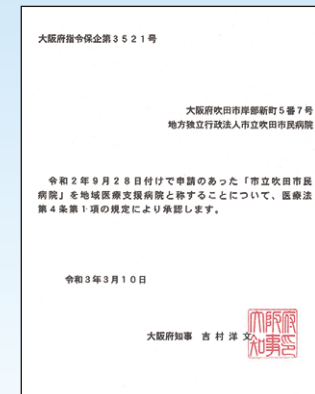
地域連携のイメージ図

地域医療支援病院とは

地域医療支援病院とは、地域の診療所などの支援を行い、医療機能の役割分担や連携をすすめ、地域医療の中核となる機能を備えた病院のことです。

当院は令和3年3月10日付けで大阪府知事より承認されました。

今後市民の皆さまにとって質のよい医療を効率的に提供できるよう努めてまいります。



かかりつけ医をもちましょう

初期診療や日頃の健康管理は身近な地域の診療所で受けていただき、専門的な診療や検査が必要となった際にはスムーズに当院に紹介をしていただくことができるように、普段からかかりつけ医をもっておきましょう。

地域医療支援病院の役割として、救急医療の提供にも努めるとともに、地域の診療所のサポートも行っています。





産婦人科のご案内



新任医師からのごあいさつ

産婦人科 主任部長 大西 洋子

4月より市立吹田市民病院 産婦人科へ赴任しました大西洋子と申します。片山町の旧市民病院時代にも5年間ほど産婦人科に勤務しておりました。

直近の約3年間は堺市にあるベルランド総合病院に勤めておりました。同院では、堺市唯一の地域周産期医療センターの診療部長として、合併症妊娠や異常分娩の症例を多く扱ってまいりました。

この経験を生かして、今後は吹田市および近隣の住民の皆さまがさらに安全に、安心して出産できる環境を作ることを、まずは最も重要な使命として務めていきたいと考えています。

また、婦人科腫瘍・女性医学分野では、回復が早く傷跡が残りにくい腹腔鏡手術を重点に、さらに充実した診療体制を築いていく所存です。

ぜひ、お気軽に相談ください。

平成30年12月に新築移転した吹田市民病院は、LDRと呼ばれるお部屋や、トイレシャワー付きの個室も複数あり、多くの妊産婦さまからご好評をいただいております。

私は、人と人の繋がりを大切に、女性のライフサイクルに応じた心のこもった医療を実現していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

体への負担が少ないお部屋 LDR

LDRは陣痛（Labor）・分娩（Delivery）・回復（Recovery）の頭文字で、入院から陣痛・分娩・回復を一つの個室で過ごせるシステムのことです。

分娩後は体力回復に時間がかかるため、妊婦さんの体の負担が減らせるとともに、緊急時にもベッドのまま移動できるメリットがあります。



母子同室のお部屋もございます



利用料金	シャワー・トイレ付 /1日	シャワー付/1日
吹田市内の方	9,900円(税込)	8,800円(税込)
吹田市外の方	14,850円(税込)	13,200円(税込)

※上記は個室の料金です。状況により個室が利用できない場合もあります。

総合病院ならではの各科協力体制をとっています

甲状腺疾患、糖尿病、血小板減少症、炎症性腸疾患などの合併症をお持ちの妊婦さまに関しては、関連各科と連携をとりながら対応しており、安心して出産していただけます。

当院で生まれた赤ちゃんは出生直後から産科医が診察し、必要に応じて小児科、皮膚科、整形外科、耳鼻科など関連各科と連携して健康管理に努めます。

里帰り出産をご希望の方へ

里帰り出産をされる方は、帰省先の病院との連携や帰省の時期などいろいろな注意点がありますので、早めに出産する病院を決めておきましょう。

当院で里帰り出産をご希望の方は、できれば20週までに一度当院の妊婦健診を受診してください。遠方で無理な方は34週までにお越しください。

それまでかかれていた紹介元の病院からの紹介状をお持ちください。

受診の際には、紹介元の病院から当院の地域医療連携部門をととして予約をしていただければ待ち時間が少なく受診できます。

お問合せ

電話：06-6387-3311（平日13時～17時）

詳しくは産婦人科外来にご相談ください。（平日14時～17時）



新任医師の紹介



氏名 ^{おおにし ようこ} 大西 洋子
産婦人科（主任部長）
専門 周産期・女性医学
コメント 専門領域である周産期診療の経験を活かして市民の皆さまが安心して出産できる医療を提供できるよう努力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



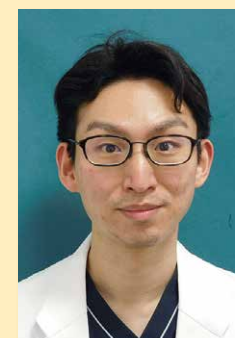
氏名 ^{さとう ゆき ひさ} 佐藤 行永
放射線診断科（医長）
コメント 4月より赴任しました。医療を通じて地域に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



氏名 ^{やまだ まよ} 山田 万代
麻酔科（医長）
専門 手術麻酔
コメント 4月より赴任しました。地域の皆さまに安心安全な医療を提供できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



氏名 ^{この そう たろう} 河野 壮太郎
整形外科（医員）
コメント 4月より赴任しました。皆さまのお役に立てよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



氏名 ^{まつ お こうへい} 松尾 康平
耳鼻咽喉科（医員）
専門 耳鼻科一般、鼻科手術
コメント 4月より赴任しました。市民の皆さまの健康面でのお役に立てれば幸いです。よろしくお願いいたします。



氏名 ^{ほんだ よしひろ} 本田 芳大
耳鼻咽喉科（医員）
コメント 4月より赴任しました。よろしくお願いいたします。